

始めてみよう！

ボランティア活動

核家族化や都市化が進む中で、人とのつながりが薄くなりがちな現代。そんな中、人と人、人と社会を結ぶ架け橋として、ボランティアが大きな力を発揮しています。今回の特集では、そんなボランティアの活動内容や、実際に活動が始めるまでの流れ、活動者の声を紹介いたします。



そもそも
ボランティアって？

ボランティアの語源はvoluntas（自由意思）、voluntarius（任意の）などのラテン語からきています。

ボランティアというと、福祉分野の活動を想像しがちですが、最近では、環境やスポーツ、まちづくりなど、ボランティアの活動分野は広がっています。

そのため、地域社会の課題を解決するために、個人の自由な意思で誰からも強制されず、進んで行う活動を広くボランティアと呼ぶようになってきています。

ボランティア活動の3原則

①自主性・主体性
強制や義務ではなく、自分の意思や考えに基づく

ボランティア

②創造性・開拓性
いま、何が必要とされているのかを自ら考え、創る活動

③無償性・非営利性
お金では得られない出会いや発見・喜び

具体的には

何をするの？

ボランティア活動ができる場合は、家庭から地域、海外までと広く、内容もさまざま。ここではその一例を紹介いたします。

地域での活動

話し相手・安否確認・ごみ出し・除雪・子育て支援・囲碁や将棋の相手など

施設での活動

話し相手・行事手伝い・趣味活動の補助・遊び相手など

趣味・特技を生かした活動

民謡・コーラス・手品などの芸能披露・スポーツ指導・伝承遊び指導・手話・朗読・パソコン入力など

社会啓発や環境改善など

古切手・使用済みブリペイドカードなどの収集・環境美化・献血・寄付・骨髄バンクへの登録・提供など

他にもいろいろな活動がありますので、詳しくは左記へお問い合わせください。

詳細札幌市ボランティアセンター
(中央区北1西9)

(219) 1737

豊平区社会福祉協議会

(平岸6-10 区民センター内)
(815) 2940

